

## 特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	令和2年1月10日(金) 11:25~12:30、13:00~14:00
場 所	大阪府庁 会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問 (職員等)： 副首都推進局総務・企画担当部長、事業再編担当課長 大阪府スマートシティ戦略準備室長、副理事、参事 大阪市ICT戦略室活用推進担当課長
論 点	○大阪におけるスマートシティについて
主 な 意 見	○都市問題は、かつては公害、住宅不足などであったが、今は空家、老朽化、高齢化などであり、広域ではなく基礎自治体の問題に変わっている。ところが、市町村は財政が厳しく、きめ細かな対応は困難。地域を単位にして、企業に力を借りて、テクノロジーを導入することが必要ではないか。  ○テクノロジーが人やモノの動き方などを変えていくため、従来の都市インフラの更新とは違い、まちづくり自体の理念も変わっていくと思われる。ヨーロッパの都市の先進事例が参考になるのではないか。  ○オープンデータ（データの利活用）については、行政の保有するデータを集約するとともに、企業ニーズの調査や人材育成も必要。そこで、産業局や新大学に設置を検討しているデータマネジメントセンターとの連携なども含めて、検討を進めてはどうか。
結 論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備 考	
関係部局 (室 課)	大阪府スマートシティ戦略準備室